

博士学位申請論文 研究倫理に関する宣誓

私が提出した博士学位申請論文およびその作成のための研究活動において、以上の通り研究倫理が満たされていることをここに誓います。

※各項目の内容に相違ない場合は☑をしてください。

No	チェック欄	項目	確認事項
1	<input type="checkbox"/>	全般	私は、早稲田大学学術研究倫理憲章を尊重し、学術研究倫理ガイドおよび利益相反マネジメントガイドに従って、研究活動を行ってきました。
2	<input type="checkbox"/>	捏造	私は、存在しないデータや著作物を用いていません。データの提供者（本人を含む）は、データの入手方法と作成方法を明示しており、また二次以上のデータ（研究活動を通じて生成されたデータ）については再現可能です。
3	<input type="checkbox"/>	改ざん	私は、データや著作物を改変して利用する場合（翻訳を含む）、その理由を詳述するとともに、改変の内容を正確に記述しています。数値データ等において、その一部を除去するなど選択的に利用する場合は、確立された統計的な手続きに基づいています。
4	<input type="checkbox"/>	盗用	私は、データや著作物、他者のアイデア（個人的会話から得られたものを含む）を利用する場合、その出典を明示しています。著作物（自らのものを含む）から文章をそのまま引用する場合には、カッコ書きで示すなど、第三者が引用箇所を容易に識別できるようにしています。
5	<input type="checkbox"/>	オーサーシップ	博士学位申請論文が共同研究を含んでいる場合、私は、その共同研究における自らの貢献を明記しています。共著論文については、その研究に意義ある貢献を行った者のすべてが、そしてそれらに限って、共著者としています。一方、共著者としての資格をもたないものの、当該研究活動を支援した人々と機関に対しては、謝辞に明記しています。
6	<input type="checkbox"/>	利益相反	私は、当該研究を遂行する上で受けたすべての支援、特に資金的支援を明記しています。また、本研究が資金提供機関を含む関係者との間に利益相反が生じる可能性のある場合には、それを明記しています。
7	<input type="checkbox"/>	被験者や生物を用いた研究	当該研究が被験者や生物に対する調査を含んでいる場合、早稲田大学の定める規則に従い、特に必要な場合は早稲田大学関連審査委員会による審査と承諾を受けています。
8	<input type="checkbox"/>	研究費不正	当該研究が資金提供機関（早稲田大学を含む）からの研究費助成を受けている場合、私は各資金提供機関の定める研究費使用規則に従い、適正にその資金を利用しています。

年 月 日

氏名（自著）
